

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第2区 —

選挙公報

投票日 **2月8日** 日
愛媛県選挙管理委員会

日本の元気を取り戻す。

待ったなし! 実現、実行力ある政治を!

1. 暮らしを守り、物価高対応の経済対策に全力取り組みます
2. 国を守り、未来を拓く憲法改正と安全保障の実現に全力取り組みます
3. 地方の産業振興と雇用創出・地域教育力・人材育成力の強化に全力投球
4. 地方に不足する医療・介護福祉などの確保に全力取り組みます
5. 働き手不足解消と外国人育成就労への対応、厳格な制度運用に全力投球
6. 将来を安心して見通せる前世代型社会保障制度の改革に全力投球
7. 少子化対策・子育て支援に全力投球
8. 国土強靱化、防災減災対策に全力投球

謙虚な姿勢で政治の信頼回復に努めます

「今の不安」と「これからの不安」を具体的に解消する。

地元課題に全力投球

- 今治小松自動車道の早期全線開通 (しまなみ海道と松山道を結ぶ)
- しまなみ海道の通行料金の低減
- 国道11号の新居浜、小松、川之江三島各バイパスの整備促進
- 島しょ部の定住促進・観光振興
- 道前平野土地改良事業はじめ農業生産性向上への取り組み
- その他、医師確保と地域医療の拡充など

井原たくみプロフィール

【昭和38年11月13日生】

経歴
衆議院議員(1期)
参議院議員(1期)
初代四国中央市長(3期)
愛媛県議会議員(3期)
経済産業大臣政務官
兼内閣府・復興大臣政務官
全国青年市長会会長
日本赤十字社常任理事
党教育再生本部事務局次長

現職
愛媛県フェンシング協会会長
茶道裏千家淡交会三島支部長
愛媛県私立幼稚園PTA連合会会長代行
愛媛県高校野球OB連盟会長
四国中央医療福祉総合学院理事

井原たくみのSNSはこちら



自由民主党

井原たくみ

いはら

I am JAPAN
3つの柱と9の政策

ひとりひとりが日本

今、私たち日本は、食料・エネルギー・医療・教育など、暮らしの根幹が揺らぐ大きな転換点に立っています。国を守るとは、誰かに任せることなく、国民一人ひとりが自ら考え、行動すること。「ひとりひとりが日本」その自覚こそが、日本の未来を切り拓く力になります。

日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず **減税**
減税と社会保険料削減で国民負担率を35%に抑え、積極財政により国民が豊かになる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う **“NO! 移民国家”**
労働力不足を安易な移民依存に委ねず適正な人口計画をたて、外国人労働者の受入れと土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善します。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守るとは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め国民を守ります。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しをしている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、エネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直し、予防を重視した体制へ転換し、すべての人の健康と安心を支えます。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき **月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てやすい環境をつくります。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、個性や強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力は衰え、国際情勢も緊迫しています。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさや平和を守ります。

比例は参政党

とお書きください。

参政党の政策
こちらの特設
サイトから!



原田しんたろう プロフィール

1989年8月生まれ。愛媛県松山市出身。湯築小学校、道後中学校、松山東高校、中央大学法学部を卒業。父になり、子供たちの世代に少しでも良い日本を残したいと思い入党。2024年10月衆議院議員選挙に千葉6区から出馬。2025年7月参議院議員選挙に愛媛から出馬。



参政党

原田しんたろう

はらだ

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第2区 —

選挙公報

投票日 2月8日(日)
愛媛県選挙管理委員会

誰ひとり取りこぼさない政治を

食料品の消費税をゼロに そして、給付付き税額控除へ暮らしを守る 未来をつくる



1. 誰ひとり取り残さない支援

- 暮らしを直接支える政策を
 - ・食料品の消費税ゼロ
 - ・年金の底上げ→給付付き税額控除へ
 - ・不登校児の自立支援
 - ・公立病院と地域医療の強化
- 移動の不安をなくす
 - 免許を返納しても、病院・買い物・通院に困らない地域へ
 - 巡回ミニバス、デマンド交通、移動販売など
 - 地域の足をきめ細かく支えます
- ガソリン・軽油の暫定税率廃止
- 周桑病院の存続を実現、宇摩医療圏への支援を要請
- 年金「現役世代の年金3割カット防止」実現

2. 地域で「働き続けられる」社会へ

- 働いた分が、きちんと手取りに
 - ・年収の壁(所得税)の引き上げ
 - ・130万円の崖(社会保険料)対策
 - 働き控えをなくし、賃上げがそのまま家計の支えに
- 地元に仕事を残す
 - ・地場産業を守り、大企業を地域に留置
 - ・補助金・助成金を「使いやすく」
 - ・港湾・道路など産業インフラを整備
- 農林漁業を守る
 - ・戸別所得補償制度の復活
 - ・農地・漁場整備の推進
 - ・有害鳥獣対策を強化
- 三島川之江港整備、国道11号線バイパスの早期完成
- 海事・タオル・紙産業を支援

3. 子育てするなら東予

- 子どもは、社会の宝物。経済的な理由で、子どもをもつことをあきらめない社会へ
- ・産後ケアの充実
 - ・保育費・給食費の負担軽減
 - ・18歳まで医療費無償化
 - ・教員の長時間労働を是正
 - ・大学・高専進学と運営を支援
- 新居浜高専の予算増額
○教育環境の改善を実現

4. 命を守る徹底防災

- 南海トラフ地震に、待ったはありません
- ・川ざらいの徹底と
 - がけ崩れ危険箇所の一斉点検
 - ・津波対策防波堤の整備
 - ・消防団員の確保と支援強化
- 災害の前も、後も、地元で暮らせる地域へ

5. 東予の声を国政へ

- 四国中央市：医療体制、港湾・バイパス整備
新居浜市：産業インフラ、大企業留置
西条市：水と農漁業、教育の将来像
今治市：しまなみ海道割引、
海事・タオル、地域活性化
上島町：学校と地域医療の維持
- 現場の声を、国の政策に反映します

白石洋一は企業団体献金をすべて辞退し、しがらみのない政治を貫いています。

プロフィール

1963(昭和38)年6月生まれ。弓削商船卒の父、大三島の小学校の先生だった母のもと今治市別名の自動車整備白石モータースで育つ。
今治西高等学校(33期) 東京大学法学部卒、日本長期信用銀行勤務、カリフォルニア大学バークレー校経営大学院(MBA)修了、
監査法人KPMG ニューヨーク事務所ディレクター。9・11事件に遭遇し、政治家を目指して帰郷。2009年初当選し、衆議院議員4期。

最新情報
は
SNS
で！



比例区は



中道改革連合

Centrist Reform Alliance

愛媛2区

今治市・新居浜市・西条市
四国中央市・上島町

しら
い
し
ょ
う
い
ち
白石洋一

衆議院小選挙区選出議員選挙
衆議院比例代表選出議員選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日 2/8(日)

期日前投票期間

衆議院議員総選挙：1月28日(水)～2月7日(土)
最高裁判所裁判官国民審査：2月1日(日)～2月7日(土)

投票時間は 午前8時30分から午後8時まで (一部地域を除く。)

期日前投票期間にご注意ください！



愛媛県選挙管理委員会

詳しくは

愛媛県選挙管理委員会

で

検索